

平成29年度／第1回短期研修カリキュラム

	1日目 8月21日(月)・座学	2日目 8月22日(火)・体験	3日目 8月23日(水)・体験	4日目 8月24日(木)・体験	5日目 8月25日(金)・座学
3～6			・3時、東松島市、大曲港出航	・3時、七ヶ浜町、吉田花淵港出港	
7		・8時30分水技総て集合	2. 小型定置網体験	3. 刺網漁業体験	
8		石巻市万石浦に移動	○スズキ延縄揚げ	○網揚げ作業	
9	・宮城県水産技術総合センター集合	1. カキ養殖体験	○定置網、2ヶ統の網起こし	・7時30分頃、帰港。陸揚げ作業	・8時30分水技総て集合
10	○開講式 10時00分	○海上の養殖施設	○石巻魚市場水揚と市場見学	・朝食（作業場周辺）	○□-ワーク
11	○挨拶。研修生、出席者の紹介	○万石浦内の養殖施設	・移動。定置漁家（浜市）で朝食	○漁獲物の網はずし	漁業調査船職員
12	○漁業担い手確保事業の説明	○舂剥き処理場の見学	○定置網について説明を受ける	○漁獲物の県外出荷作業	○新規漁業就業者確保支援事業
13	○短期研修スケジュールの説明	○舂剥きに関する衛生施設の見学	○定置漁業就業者との交流	○刺網漁の説明と上手な販売方法について	による研修生の体験談
14	○新規漁業就業者について（県漁協）	（リ人工採苗施設の見学）	12時前に解散	○リ人工採苗施設の見学	・独立型研修生から
15	水産技術総合センターで昼食	水産技術総合センターで昼食		12時前に解散	・雇用型終了の研修生から
16	○宮城の水産業の概要について	○種がきの原盤作り（体験）			○移住・定住受入先団体の話
17	○漁船漁業・養殖業について（同上）	○種がきの採取の仕組みを学ぶ			塩釜市（地域起こし協力隊について）
18	○現場研修漁業種は細かに説明	○水技総てで舂幼生の顕微鏡観察			水産技術総合センターで昼食
19	○水産技術総合センター見学	16時00分解散			○移住・定住に関する情報提供
20	16時30分解散	塩釜市漁業協同組合			○意見交換、質問、感想、アンケートなど
会場	宮城県水産技術総合センター	宮城県漁業協同組合石巻湾支所	宮城県漁協鳴瀬支所。（株）大友水産	宮城県漁協七ヶ浜支所	宮城県水産技術総合センター

平成29年度／第1回短期研修 感想

「みやぎ漁師カレッジ」平成29年度第1回短期研修結果および研修受講生の声

■ 日 時：平成29年8月21日（月）～25日（金）の5日間

■ 参加人員：11名

■ 研修受講生の声

- ・新規漁業就業者確保支援事業による独立型、雇成型研修生の体験談がとても良かった。
- ・漁師になりたいが地元では可能性が低そうなので、視野を広げるため参加した。
- ・予想以上に密度の濃い5日間だった。
- ・視野が広がり、働き方や環境次第では漁師になれるかも知れないと思った（女性）。
- ・受講生同士が話し合ったり交流できる時間があれば、より良い研修になるのではないか。
- ・軽作業でも良いので、もっと多くの漁業体験をしたい。
- ・乗船する時間をもっと長くし、その分、座学の時間は少なくとも良い。